

市議会 9月定例会 行政報告（9月26日）

市議会 9月定例会最終日にあたり行政報告いたします。

大倉喜八郎向島(むこうじま)別邸「蔵春閣(ぞうしゅんかく)」の当市への寄贈申し出について

大倉喜八郎^{むこうじま}向島^{むこうじま}別邸^{ぞうしゅんかく}「蔵春閣^{ぞうしゅんかく}」の当市への寄贈^{きぞう}申し出について御報告いたします。

蔵春閣^{ぞうしゅんかく}につきましては、明治45年に当市出身の実業家「大倉喜八郎」によって、東京・向島^{むこうじま}に建設された別邸の一部であり、海外からの客人や要人をもてなすための迎賓館として、日本建築の価値と意義を伝えることを目的に建てられたとお聞きしております。

この度、新発田市の市制施行70周年の節目に、大倉喜八郎生誕の地である当市に対しまして、公益財団法人大倉文化財団より寄贈^{きぞう}したい旨の申し出をいただきました。併せまして、建物の移築に要します運搬費、工事費^{とう}等の諸経費をご負担いただけるとの大変ありがたい申し出もいただいております。

なお、大倉文化財団からは、市民の皆様「大倉喜八郎生誕の地」として誇りを持ち、末長く顕彰してほしいとお言葉をあわせていただいております。

この度の蔵春閣^{ぞうしゅんかく}の寄贈^{きぞう}は、大変名誉なことであり、大倉喜八郎生誕の地の名に恥じぬよう、全力を挙げて地域活性化に結び付けてまいりたいと考えております。

なお、設置場所や活用方法^{とう}等詳細につきましては、早急に検討を進めてまいりたいと考えております。

以上で、行政報告を終わります。